201７年度　基礎研修Ⅰ募集要項

受講者募集！

１　趣　旨

　　日本社会福祉士会生涯研修制度の研修課程は、基礎課程と専門課程の２つの課程になります。

　　基礎課程は、基礎研修Ⅰ～Ⅲからなり、社会福祉士として必要な基礎知識を３年間かけて学んでいく入口の研修で、その後の専門研修の受講や認定社会福祉士資格を取得するためには欠かせない研修となっています。

　　１年目の「基礎研修Ⅰ」は、社会福祉士が倫理綱領を持つ意味や現場における社会福祉士の役割などについて、１年間かけて自己学習やレポート、集合研修により学ぶ研修です。

２　主　催　　　公益社団法人長野県社会福祉士会（担当：生涯研修センター運営委員会）

３　受講対象者

　　会員・非会員を問わずすべての社会福祉士のうち、次の①から⑤に該当する者を対象とします。

①　2017年4月以降に入会した新会員

②　2017年3月以前に入会した会員のうち、公益社団法人日本社会福祉士会の定める旧生涯研　修制度の共通研修課程修了申請に関する経過措置の対象とならない会員

③　もう一度基礎から学びたい会員

④　2016年度以前に基礎研修Ⅰの受講申込み手続きが終了しているが、講座未修了の方

⑤　その他の社会福祉士

４　研修プログラム及び開催日程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 開催日程等 | 研修内容等 |
| ①事前課題の作成 | (提出締切)受講決定後連絡します | 「社会福祉士の役割を考える」 |
| ②集合研修Ⅰ | 平成29年8月6日（日）9:30～16:30（受付9:00）安曇野市豊科交流学習センターきぼう | 「社会福祉士会のあゆみ・組織」「生涯研修制度について」「社会福祉士としての専門性について」 |
| ③中間課題の作成 | (提出締切) 受講決定後連絡します | 「社会福祉士の実践を知る」「倫理綱領・行動規範の理解」「社会福祉士共通基盤の理解」 |
| ④集合研修Ⅱ | 平成29年11月18日（土）9:30～16:30（受付9:00）豊科保健センター　ふれあいホール | 「社会福祉士共通基盤の理解」「倫理綱領・行動規範の理解」「社会福祉士の倫理綱領の現場適用」 |

　※　上記①から④のすべてを提出・受講することで「基礎研修Ⅰ」修了となります。

５　定　　員　　　７０名（ただし、受講希望者多数の場合は抽選とします）

６　受 講 料　　　会　員　　５，０００円

　　非会員　１０，０００円（ただし、入会手続き中の方は会員扱いとします。）

７　申込期限　　平成２９年６月１６日（金）（必着）

８　申込方法及び受講決定

　　申込方法及び受講決定の流れは、裏面の①から④のとおりとします。

1. 「受講申込書」の①～⑨までの必要事項を記入し、電子メールまたはＦＡＸにて申込期限までに長野県社会福祉士会事務局までお申し込みください（連絡の関係上、なるべく電子メールでお願いします。申込書はホームページよりダウンロードして下さい。電子メールで送信する際には、メールタイトルに「基礎研修Ⅰ申し込み」と明記してください。）
2. **申込期限後の７月第１週の内に、**事務局から受講決定通知（受講者証）、受講料振込口座を郵送にて通知いたします。
3. 通知が届き次第、受講料を所定の口座までお振込みください。

※　なお、受講決定後、参加者の都合により集合研修に参加できない等いかなる理由があっても受講料はお返しできません。

また、申込期限後、受講希望者が４５名に満たず本研修の実施を中止した場合は、その旨通知します。

９　申込及び問合先

　　公益社団法人　長野県社会福祉士会（事務局）　担当：関

　　　〒　３８０－０８３６　　長野県長野市南県町６８５－２　長野県食糧会館６Ｆ

　　　電話　０２６－２６６－０２９４　　ＦＡＸ　０２６－２６６－０３３９

　　　電子メール　info@nacsw.jp　　　　 ホームページ　<http://nacsw.jp/>

２０１７年度基礎研修Ⅰ　受講申込書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ①氏　名 |  | ②会員・非会員の別 | ・会員（会員番号：　　　　　　）・非会員・現在、入会手続き中 |
|  |
| ③再受講の有無 | 　・新規　・再受講（受講年度　　年度） | ④社会福祉士登録番号 |  |
| ⑤自宅住所 | 〒　　　－※　アパート・マンション名まで記入してください。 |
| ⑥自宅以外に受講者証等の送付を希望する場合は送付先の住所及び名称 | 〒　　　－ |
| 名称：  |
| ⑦連絡先 | 電話（携帯） | 　　　　　　－　　　　　　　　－ |
| ＦＡＸ番号 | 　　　　　　－　　　　　　　　－ |
| PCﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | 　　　　　　　　　　　　　　＠ |
| 携帯ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | 　　　　　　　　　　　　　　＠ |
| ⑧希望する連絡方法（研修に関して連絡事項が発生した場合の連絡方法） | □勤務先電話（電話番号　　　　　　　　　　　　　　　）□携帯電話　　□ＦＡＸ　　□ＰＣメール　　□携帯メール |
| ⑨受講にあたり特に配慮を要すること |  |

※希望する連絡方法を電話にした場合、平日日中に連絡する可能性があることをご了承ください。